

Ig Nobel Prize Exhibition
**イグ・ノーベル賞
世界展**

特別講演会

2003年化学賞 金沢大学 廣瀬先生

×

2021年動力学賞 京都工芸繊維大学 村上先生(リモート出演)

イグ・ノーベル賞受賞者が語る “イグ・ノーベル賞の世界”

“人々を笑わせ、考えさせる”研究に与えられる「イグ・ノーベル賞」。今年の授賞式が9月9日に開催され、京都工芸繊維大学・村上久助教のグループが「歩行者同士が時には衝突することがある理由を明らかにする実験を行ったこと」に対して「動力学賞」を受賞されました。日本人の受賞はこれで15年連続となりました。イグ・ノーベル賞の世界展では、上記、村上先生と2003年に「ハトに嫌われた銅像の化学的考察」により化学賞を受賞された廣瀬幸雄先生による講演会（村上先生はリモート出演）を開催します。



金沢大学
廣瀬 幸雄 名誉教授



京都工芸繊維大学
村上 久 助教

(リモート出演)



ハトの関心を引き付けることに失敗し続ける銅像の研究

歩行者同士が時には衝突することがある理由を明らかにする実験

司会進行：九州大学サイエンスコミュニケーター・
國包ターヒューンレイモンド

日時

2021年10月16日（土）

16:00～17:10（予定）

※入場は15:45～を予定しております

会場

福岡市科学館6階 サイエンスホール

（福岡市中央区六本松4-2-1）

先着100名/参加無料

※「イグ・ノーベル賞の世界展」
チケットご購入者様限定となります。
入場時にチケットの半券・ARTNEチケット
画面をご提示ください。



主催：西日本新聞社、ドリームスタジオ 協力：福岡市科学館
問い合わせ先：イグ・ノーベル賞の世界展事務局
(092-711-5491 平日9:30～17:30)